

# あめかんむり

「われわれは必ずしも他人の不幸を耐えるに十分な力を持っているわけではない」  
エミール=オーギュスト・シャルティエ

院長が死んだ。死体発見現場は被害者が経営する歯科医院内の休憩室。  
現場に居合わせたのは5人。警察が調べたところ死因は毒によるものと判明したが、犯人を示す決定的な証拠が発見出来なかったため全員が容疑者となってしまった。  
警察は5人全員に任意同行を求めたが「冗談じゃない！」こんな片田舎で殺人事件の容疑者として任意同行させられたなんて、すぐに町内に広まり家族共々村八分にされてしまう。  
いつまでも降り止みそうもない雨が5人の心にいっそう影を落とす。  
幸いこの医院に通う顔見知りの警官がいたため、推理と調査の時間をもらえることとなった。  
なんとか犯人を見つけ出し自らの潔白を証明するため、5人は議論を始めたのであった。

## ○被害者について

- ・ 歯科医師であり自ら歯科医院を経営している
- ・ とても貴重面な性格で、丁寧な治療で患者からの評判は良い
- ・ 片田舎唯一の歯科医院のため、地域住民にとってなくてはならない施設である
- ・ 医院は十数年前地主からタダ同然で譲ってもらったらしい

## ※attention

- ◇ 院長殺害の犯人はこの5人の中の1人である
- ◇ 5人全員に院長殺害を想起させうる動機がある
- ◇ 院長は全ての診療を終えた後、カルテのチェック→裏口で一服→休憩室で休む習慣がある
- ◇ 5人で“お互いの情報共有”と“推理”のため1時間の議論を行う
- ◇ 議論終了後に警官(GM)の助力のもと、全員で“証拠を探す”時間が設けられる
- ◇ “証拠を探す”では後ほど配布される見取り図内の気になる箇所を調べることが出来る
- ◇ “証拠を探す”で複数人が同じ場所を選ぶと調べる精度が上がる(最大2人)
- ◇ “証拠を探す”で発見された証拠を踏まえ、全員で話し合い結論を出す時間が10分間設けられる
- ◇ 犯人以外の目標は“犯人”と“殺害方法”を見つけることである
- ◇ 犯人の目標は“自分以外を犯人に示し”“殺害方法を隠し通す”ことである
- ◇ それぞれの隠し事は出来る限り明かされてはならない内容である
- ◇ その他の部分については明かしても明かさなくても構わない